

夢を叶えた先輩たち



保育士

埼玉県上尾市立
西上尾第二保育所 勤務

M.Iさん

平成27年3月 短大 保育科 卒業

2年次の夏に行った責任実習で、子ども一人ひとりに目を向ける大切さを学びました。念願かなって公立保育園で働いている今も、子どもたちと接する時の基本になっています。担当しているクラスの子どもたちに「大好きだよ」という気持ちを身体全体で伝えたことで、子どもたちが笑顔になりました。その瞬間が嬉しくて、忘れることができません。



幼稚園教諭

学校法人浦和根岸学園
本太幼稚園 勤務

M.Nさん

平成25年3月 短大 保育科 卒業

幼稚園教諭になった1年目、先輩方の保育から、子どもと思いきり遊ぶなかで彼らとの信頼関係を築き、それが子どものルール理解につながっていくのだということを学びました。今私は、「どんな人に育ってほしいか」を常に考え、子どもたちと過ごしています。私がまいた種が子どもたちのなかでいつか実ってくれるよう、願いを込めて保育を続けていきたいです。



幼稚園教諭

東京都千代田区立
昌平幼稚園 勤務

N.Sさん

平成28年3月 短大 保育科 卒業

何気ない一瞬をとらえた子どもたちの写真を授業で見せてもらった時、こうした子どものふとした表情や行動に目を向け、思いをくみ取ることができるような幼稚園教諭になりたいと思うようになりました。公立幼稚園で働き始め、試行錯誤の毎日ですが、子どもが毎日ワクワクしながら幼稚園に来られるような保育ができるよう、これからも勉強を続けていきます。



子どもたちの前で豊かに表現できるアクティブな保育者を目指す！

キャンパス内の豊富な実践的学び場

キャンパス内に子どもとふれあえる幼児教育・保育、子育て支援施設があります。実習やボランティアでは、子どもたちの様子を身近で観察・学習し、より実践的な技術や知識を習得することができます。

ナースリールーム



0～3歳未満の乳幼児を保育しています。

附属みどりヶ丘幼稚園



3歳以上の幼児を保育しています。

森のサロン



地域の0～3歳と保護者を対象とした子育て支援をしています。



わかきグループ

障がい児のグループ保育を通じた子どもたちの発達支援と保護者への支援を目的とした施設です。子どもの保育ニーズを捉えた保育実践と早期からの保護者支援の必要性に着目して、板橋区の療育機関の一端を担うグループとして役割を果たしています。

キャリアサポート

卒業生の90%以上が幼稚園教諭・保育士・保育教諭として就職しています。生涯の“職”として、幼稚園教諭・保育士・保育教諭の仕事を選択する学生のために細やかな支援を行っています。

先生と学生の距離が近く、相談しやすい環境

アクティブな展開で学生の個性が発揮される児童学科・保育科の授業。学生一人ひとりの持ち味を理解し、その挑戦を応援します。



公立幼稚園教諭・保育士などの合格者多数!!

“保育士”として就職した学生の多くが公立保育士になっています(平成29年度卒業生保育科23%、児童学科47%)。受験対策講座や模擬試験など、公務員試験(専門職:幼稚園教諭・保育士など)のサポート体制が充実しています。

保育キャリア支援演習

どのような保育者になりたいのか、子ども理解に基づき、どのような保育を構想するのか、子どもを取り巻く諸課題に保育者として何ができるのか、小論文や面接の練習を通して考えます。自己の保育観を表現することで、保育者としての基礎を培います。



TOKYO KASEI JUNIOR COLLEGE
Department of Early Childhood Education



東京家政大学 短期大学部

保育科

2年制による幼稚園教諭・保育士養成

2年間で多様な保育技術を身につけた卒業生が全国で活躍しています。



東京家政大学短期大学部
JUNIOR COLLEGE OF TOKYO KASEI UNIVERSITY

東京家政大学短期大学部 保育科
板橋校舎
〒173-8602 東京都板橋区加賀 1-18-1
http://www.tokyo-kasei.ac.jp



保育科
ホームページ



東京家政大学
ホームページ

2018年8月発行

保育科の学び

2年間の歩み



保育科は、「子どもの保育について基礎から専門までを理論的に学ぶことにより、子どもの豊かな人格を形成できる学生を育てることを目的とする。実践的な技能と多様な保育技術を身につけ、幼稚園教諭や保育士などの保育者として、社会に貢献できる人材を育成する。」ことを人材養成の目的及び教育研究上の目的としています。

- 子どもが好きで、愛することができる人
- これからの社会を担う子どもの発達に興味があり、それを促進する意欲がある人
- 2年後は保育現場に立つという目的をもち、保育者養成教育を受ける意欲がある人



▲保育内容の理解と方法(体育)



▲自校・初年度教育

保育科

幼稚園教諭2種 保育士 を取得するための実習スケジュール

1年次 後期					2年次 前期														
10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月								
11月 教育実習① 10日間：幼稚園					2~3月 保育実習①② 12日間：保育所 12日間：施設					6月 教育実習② 10日間：幼稚園					7~9月 保育実習③ 12日間 保育所か施設				

幼稚園教育・保育実習指導室

有意義で円滑な実習になるような支援をします。技術力の向上に努めたり、子ども理解を深めたりするための絵本や紙芝居、エプロンシアターなどの教材を貸し出します。



Voice



M.M.さん
短大 保育科 卒業
東京都特別区幼稚園教諭

子どもは一人ひとり違うということを、身をもって認識しました

幼稚園、保育所、児童養護施設などの5カ所で、計64日間の実習を経験しました。実習で学んだのは、積極的な子もいれば、恥ずかしくて話せない子もいるなど、子どもは多様であるということです。最初は、上手に子どもと関われませんでした。が、実習を重ねるごとに子どもが喜ぶ言葉かけなどがわかり、一人ひとりと関係を深められるようになったのは大きな収穫です。子どもとの関わりに自信が生まれ、保育の現場に出るのが楽しみになりました。



子どもを深く捉え、幅広い表現力を身に付け、健康で明るい「豊かな表現とアクティブな保育」を実践する専門家として、社会に貢献できます。

実践力を身につける主なカリキュラム

「豊かな表現力を身につけて明るくアクティブな保育を展開できる人材の育成」が保育科のコンセプトです。2年間の密度の濃い学びで2つの資格(幼稚園教諭2種・保育士)を取得して卒業後の選択肢を広げます。

なりたい自分になるために学び方を学ぶ

1年前期

高校生 1年後期



子どもの保健

子どもが健康に過ごすための保健活動について学びます。保育現場では、子ども一人ひとりの心身の状態や発達を理解したうえで、健康の維持・増進を図り、集団生活全体の健康と安全を考えた対応を行うことが大切です。



保育の基礎をじっくり学んで実習に備える

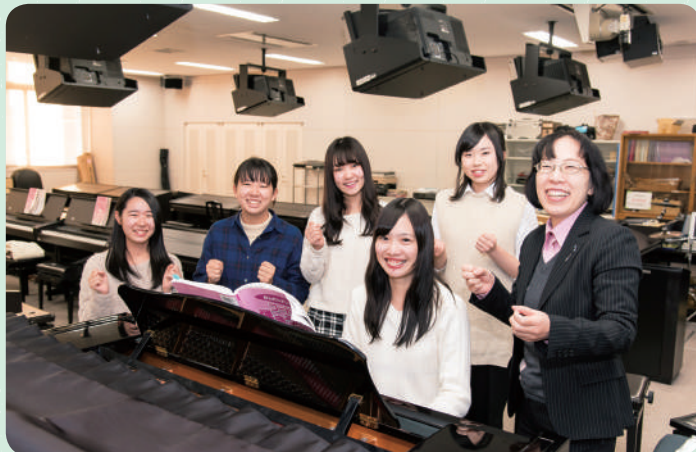
1年後期

1年前期 2年前期



子どもの歌と伴奏

子どもと音楽を楽しむための基礎的な音楽技術を学びます。子どもの歌の弾き歌いを学習し、ピアノの技術を磨くよりコードを学ぶことで、子どもたちの年齢や活動にそった、自分なりの伴奏ができることを目標としています。



子どもたちが生きている生活の場へ赴いて学ぶ

2年前期

1年後期 2年後期



教育実習事前事後指導(幼)



保育実習指導 I・II・III



子ども家庭支援論

多様化する子育て家庭を支援する保育者の役割を考えます。現代の家族・子育て家庭の置かれている環境、そこから起こる悩みや問題を知ることから、家庭との連携のあり方などについて実践例を交えながら学んでいきます。

目指す保育者像を再考して学びを仕上げる

2年後期

2年前期 保育者



保育総合表現

豊かな表現力を身につけ、学んだ技能や理論を実際の保育で十分活用できるようにします。2017年度は、星新一の作品をモチーフにしたオリジナルミュージカルの創作を通して、3カ月間、準備と練習を重ねて上演しました。



保育実践実技 A~D



教職・保育実践演習



キャリアデザイン

知識・理解

- 子どもを深く捉えるための理論や基礎的な用語を理解し、使用できる。
- 子どもと関わるための身体表現・音楽表現・造形表現などの豊かな知識がある。
- 子どもの心身の健康管理・増進に関わるための知識を理解している。

汎用的技能

- 子どもの姿を冷静に観察し、それをもとに適切にかかわることができる。
- 子どもと関わるための身体・音楽・造形などの表現技法を適切に用いることができる。
- 子どもの心身の健康を管理・増進する保育方法を適切に用いることができる。

態度・志向性

- 自己管理ができ、他者から信頼される態度を持つことができる。
- 他者からの助言を前向きにとらえ、自身と自らの保育の改善を常に志向する。
- いかなる状況においても、子どもの心身の健康を第一とする保育を志向できる。

総合的な学習経験と創造的思考力

- 学び、身に付けた知識や技能、態度を5回の実習ごとに徐々に確かなものとし、豊かな表現とアクティブな保育を身に付ける。
- 保育に対して、常に謙虚で前向きな振り返りができる力とそれに基づく成長の志を持つ。
- 健康で明るい子どもの心身の成長を第一とする総合的な学習経験と創造的な思考に基づく保育展開を実践できる。